

平成 13 年度事業報告書

[1] 政策研究

昨年度に引き続き研修セミナー参加者を中心に研究会を催した<敬称略>。

月 / 日	講師名	役 職	テ ー マ
14.2.26	麻 生 太 郎	自由民主党政務調査会長 衆議院議員	日本経済の再生 - 何が必要か -
14.3.19	中曾根 康 弘	元内閣総理大臣 衆議院議員	戦後日本政治の軌跡と 21 世紀の進路

[2] 研修セミナー（フォーラム'80）

官庁、政府系機関、民間企業を中心に各団体から派遣される中堅幹部職員を対象に
として、内外の学者、専門家等を講師に招聘し、我が国経済社会における次代の後継
者を育成することを目的とした研修セミナー（フォーラム'80）を実施した。

（ 1 ） 開講状況（平成 12 年度からの継続を含む）

第 44 期 ： 開講日 …………… 平成 12 年 5 月 16 日
（ 37 名） 終講日 …………… 平成 13 年 4 月 17 日
修了後、第 44 期生会を結成し、定例研究会その他自主活
動を行なっている。

第 45 期 ： 開講日 …………… 平成 12 年 12 月 7 日
（ 38 名） 終講日 …………… 平成 13 年 11 月 1 日
修了後、第 45 期生会を結成し、定例研究会その他自主活
動を行なっている。

第 46 期 ： 開講日 …………… 平成 13 年 5 月 15 日
（ 32 名） 現在受講中

第 47 期 ： 開講日 …………… 平成 13 年 12 月 6 日
（ 32 名） 現在受講中

（ 2 ） 講師・テーマ一覧（本年度実施分のみ掲載、役職は当時、敬称略）

< 第 44 期 >

月 / 日	講師名	役 職	テ ー マ
13. 4. 3	宮 本 晃	日本大学大学院 教 授	医学から見た人類と宇宙
4.17	終 講 式		

< 第 45 期 >

月/日	講 師 名	役 職	テ - マ
13.4. 5	番 匠 幸一郎	防衛庁 陸上幕僚監部 防衛部 防衛班長	日米安保と日本の防衛力
4.12	松 本 健 一	評 論 家	日本人は歴史をどう作ってきたか
4.19	佐 藤 良 二	(監) トーマツ 常務代表社員 公認会計士	国際会計基準への移行とその影響 - マ ーケット対応型の情報開示へ -
4.26	恩 田 宗	アセアンセンター 事務総長	湾岸戦争を振り返って
5.10	西 村 博 夫	スマートオンライン(株) 代表取締役社長	日本初の本格的 B2B サイト SMOL の事業展開
5.17	中 野 正 和	(株) ビューテックラボ 代表取締役会長	インターメディア時代のベンチャー企 業の可能性
5.24	栗 山 尚 一	元 アメリカ合衆国駐箚 特命全権大使	これからの日米関係を考える
5.31	吉 武 博 通	新日本製鐵 (株) 光製鉄所 総務部長	新日鉄の経営革新と今後の企業経営
6. 7	佐 瀬 昌 盛	拓殖大学 教 授	日本の安全保障と集団的自衛権
6.14	瀧 口 勝 行	(株) サンシャインシティ 常務取締役	日本経済と資産デフレ対策
6.21	山 中 晤 郎	三菱電機(株) 前先端技術総合研究所長	21 世紀の先端技術開発
6.28	浅 井 基 文	明治学院大 教 授	日米安保と日本外交
7. 5	須之部 量 三	(社) 総合研究フォーラム 会 長	最近の国際情勢所感
9.13	渡 辺 利 夫	拓殖大学 教 授	北東アジア論
9.20	佐 竹 誠	東京電力 (株) 企画部長	電気事業をめぐる課題
9.27	谷 野 作太郎	前中華人民共和国駐箚 特命全権大使	アジアの二つの大国 - 中国とインド -
10. 4	間 瀬 健 一	(有) HMI 代 表	末期がんからの帰還
10.11	佐 伯 啓 思	京都大学 教 授	世界化時代における日本の自己認識
10.18	大 来 洋 一	政策研究大学院大学 教 授	OECD の見た今年の日本経済

月/日	講師名	役職	テーマ
10.25	森 信 茂 樹	東京大学 客員教授	日本経済と構造改革
11. 1	終 講 式		

< 第 46 期 >

月/日	講師名	役職	テーマ
13.4.15	開 講 式		
5.22	朱 建 栄	東洋学園大学 教 授	中国の内政外交と今後の日中関係
5.29	渥 美 堅 持	東京国際大学 教 授	イスラーム文化 - 歴史、宗教、政治、 社会 -
6. 5	須 之 部 量 三	総合研究フォーラム 会 長	混迷する世界と日本
6.12	加 地 伸 行	大阪大学 名誉教授	儒教と現代
6.19	渡 辺 利 夫	拓殖大学 教 授	北東アジア論
6.26	田 中 努	中央大学 教 授	2001 年経済展望
7. 3	久 保 田 勇 夫	都市基盤整備公団 副総裁	不動産証券化について
9.18	間 瀬 健 一	(有) HMI 代 表	末期がんからの帰還
9.25	尾 村 敬 二	嘉悦大学 教 授	インドネシア情勢の展望
10. 2	西 岡 力	現代コリア 事務局長	朝鮮半島情勢
10. 9	藤 田 祐 幸	慶應義塾大学 助教授	原子力発電とエネルギー問題
10.16	番 匠 幸 一 郎	防衛庁 陸上幕僚監部 防衛部 防衛班長	日米安保と日本の防衛力
10.23	都 甲 岳 洋	三井物産(株) 顧 問	プーチン政権と日露関係
10.30	松 本 健 一	麗澤大学 教 授	日本人は歴史をどう作ってきたか
11. 6	深 町 宏 樹	JETRO アジア経済研究所 地域研究第一部研究主幹	未曾有のテロ：アフガニスタン、パキ スタン、アメリカの三国関係

月/日	講師名	役職	テーマ
11.13	田中輝彦	朝日(監) パートナー、公認会計士	特殊法人をめぐる最近の情勢
11.20	武田邦彦	芝浦工業大学 教授	リサイクル幻想論
11.27	黒川和美	法政大学 教授	マルチメディアとエコノミー
12. 4	佐竹 誠	東京電力(株) 企画部長	電気事業を巡る課題
12.11	須之部量三	総合研究フォーラム 会長	最近の国際情勢所感
14.1.22	野口秀行	(株)日本インテリジェントラスト 常務取締役	構造改革とニューパブリックマネジメント
1.29	大来洋一	政策研究大学院大学 教授	2002年世界経済と日本経済
2. 5	内海里季	リアルコム(株) テクノロジー本部	ナレッジマネジメントの理論とナレッジコミュニティ
2.12	吉武博通	新日本製鐵(株) 光製鉄所 総務部長	新日鐵の経営革新と今後の企業経営
2.19	森信茂樹	前 大阪大学 教授	日本経済と構造改革 - 活性化に向けて -
3. 5	佐藤良二	トーマツ 常務代表社員	国際会計基準への移行とその影響
3.12	中野正和	(株)ビューテックラボ 会長	インターネット時代のベンチャー企業の可能性

<第47期>

月/日	講師名	役職	テーマ
13.12.6	開講式		
12.13	須之部量三	(社)総合研究フォーラム 会長	混迷する世界と日本
14.1.24	田中 務	中央大学 教授	2002年経済展望と再生に向けての 一つの試論
1.31	渥美堅持	東京国際大学 教授	イスラーム文化 - 歴史、宗教、政治、 社会 -
2. 7	朱 建 栄	東洋学園大学 教授	中国の内政・外交と今後の日中関係
2.14	深町宏樹	JETRO アジア経済研究所 地域研究第一部研究主幹	南西アジア：対立の根源と現状

月/日	講師名	役職	テーマ
2.21	番匠幸一郎	防衛庁 陸上幕僚監部 防衛班長	日米安保と日本の防衛力
3.7	森信茂樹	前 大阪大学 教授	日本経済と構造改革 - 活性化に向けて -
3.14	西村 治	(株) 博報堂 CC 局情報デザイン4部長	リスク発生時のマスコミ対応のポイント

(3) 見学会・合宿・その他活動

期 日	平成 13 年 6 月 13 日 (木)
見学先	全日本空輸(株)メンテナンスセンター、客室本部東京客室部
期 日	平成 13 年 7 月 26 日 (木)
見学先	東京湾アクアライン
期 日	平成 13 年 9 月 1 日 (土) ~ 2 日 (日)
見学先	自衛隊総合火力演習
期 日	平成 13 年 11 月 9 日 (金) ~ 10 日 (土)
見学先	東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所

[3] 国際交流

平成 13 年 8 月に第 22 回海外研修団を組織し、総勢 23 名で中国並びにアセアン 3 カ国 (マレーシア、ヴェトナム、タイ) を訪問した。概要は次の通り。

期 間	平成 13 年 8 月 5 日 ~ 8 月 14 日	
団 長	恩 田 宗 氏	社団法人総合研究フォーラム 理事 日本アセアンセンター事務総長
グループリーダー	柏 寄 周 弘 氏	朝 日 監査法人
同 上	北 村 親 一 氏	株式会社 博 報 堂
同 上	今 泉 文 利 氏	東日本電信電話 株式会社
同 上	小 林 哲 典 氏	東京電力 株式会社

主な訪問地	マレーシア（クアラルンプール）、ヴェトナム（ホーチミン）、タイ（バンコク）、中国（上海）
訪問地別主要行事（肩書などは当時）	
東 京	・ 恩田宗団長講演
クアラルンプール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川上公一公使他による講演 ・ 堀田明男 NTT-MSC 社社長講演 ・ マルチメディア大学訪問 ・ 川上公使他大使館員との懇談
ホ ー チ ミ ン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神谷武総領事講演 ・ 藤井孝男ヴェトナム松下電器社社長講演 ・ 国営フォン・フー紡績会社訪問 ・ ダソ・グループベトナム社訪 ・ 日機装ヴェトナム工場訪問
バ ン コ ク	<ul style="list-style-type: none"> ・ タノンビダヤ首相経済顧問講演 ・ 青木伸也書記官他講演 ・ ミネベアタイバンパイン工場訪問 ・ 赤尾信敏大使他大使館員との懇談
上 海	<ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬野清水首席領事講演 ・ 荒川正頼日本貿易振興会上海事務所投資諮詢部長講演 ・ マツオカコーポレーション訪問 ・ 市橋康吉総領事他総領事館員との懇談